

CENTENARY

2008. 10 . 2
第 13 号
兵庫県立加古川西高等学校



教育目標 人格の形成

応援歌

第一応援歌

清き流れの加古の水
広き緑の印南野に
若さあふれる西高の
意気と力が燃えあがる
フレ！フレ！西高！

第二応援歌

ああ青春のおたけびに
われらはふるいたつ
太陽よ照れ砂土に
雨よ降れ泥土に
いまはとえきる
なにもなし
西高 西高 加古川西高
心のかぎり 力のかぎり
たたかわれ

壮行歌

若き生命にあふれ
碧青き空の下に
走れ、投げ、打て
バストを尽くせ
栄えある若人よ



クォードBの出艇

ボート部 大活躍
去る9月20日(土)、21日(日)に、円山城崎漕艇場で、県新人ボート競技が開催されました。

「永き伝統」がある本校には、上記の二つの応援歌と壮行歌があります。それが、いつからか歌われなくなっていたようです。先日の体育大会を機に、ぜひ復活しようとの声があがり、開会式で第二応援歌を斉唱しました。「心のかぎり 力のかぎり」頑張りましょう！



クォードAの優勝クルー

本校の女子クォードAチーム(打田愛子・梶原しおり・藤原桜子・中池志帆美・鎌田裕子 全員2年)が優勝、Bチーム(高橋里奈2年、青木絵美、廣岡 愛、横山睦実以上1年)が2位、女子ダブルスカルAチーム(深井美樹2年、松本典子1年)が2位と健闘しました。

近畿大会が10月31日(金)からの三日間大阪浜寺漕艇場で行われます。その大会出場条件が、上位2校、ただし、同校からの2チーム出場は認めないとの決まりがあり、



本紙10号で予告しましたワンダーフォーゲル部スポーツクライミング県大会が9月21日(日)神戸登山研修所で行われ、新入部員が大活躍しました。齋藤有紀3位、松谷ちあき4位(両名とも1年生)。

新入部員 大活躍

残念ながら、クォードAとダブルスカルが出場することになりました。

ちょっと一言 踵(かかと)のことを雪の多い地域では「あぐど」と呼ぶところが多い。なぜ？ 靴のあぐど(踵)を踏みつけている人が、いつのころから増え、ファッションにさえなっているようです。でも、「だらしないやつ」とか、いろんな意味で「レベルの低い者」と見なされることが多いのは事実です。「足元を見られる」とか「お洒落は足元から」などといった言葉があります。踵は、靴のパーツで一番大切なところ、靴の命といってもいい。一度踏んでしまうと型崩れが起こり、跡が残り、機能が低下しはじめます。「面倒くさがり屋です」と靴に書いて、歩いているのと同じです。